

# 「若い人も気軽に」

## 乳がん 検診 オンラインでPRR

### ピンクリボン運動推進月間

10月は乳がん撲滅を目指す全国的なピンクリボン運動推進月間。県、さいたま市、県立がんセンターなどでつくる同運動推進県委員

技術を医療に生かす研究に夢中になった思い出がある。そんな青春時代の夢を今の職場で生かしたいという。

鬼沢麻純さん(32)はTMG本部総務課勤務。TMGグループが運営する女子ソフトボールリーグの社会人チーム「戸田中央総合病院メディックス」のマネージャーも務める。

後は二つの社会人チームで捕手として活躍。現役を離れ同病院職員になってから2年目だが、1年目の健康診断で自由選択だった乳がん検診は受けなかった。でも本当は不安を感じている。「今年、ピンクリボンの実行委員会メンバーになって早期受診の意義を知った。今年は受診する」と言う。

担うのは戸田中央メディカルケアグループ(TMG)の若手女性職員たちで「20代や30代など若い世代からの受診で早期発見、早期治療で乳がん撲滅を」とアピールしている。(岸鉄夫)

茨城県、筑波山の麓の筑西市出身で「のどかな田園の健康な空気をいっぱい吸って育った」。早稲田大学女子ソフトボール部で捕手を務め、卒業

ピンクリボン・オンラインウオーク&ランは10月1日から同31日に開催される。問い合わせは、TMGのSDGs推進室(☎48・442・6418)へ。

実行委員の一人の佐々木美織さん(32)はTMG本部のSDGs推進室スタッフ。普段は地域との連携など幅広い分野の活動に取り組んでいるが「20代の若い人も含めて、気軽に検診を受けるようになってほしい」と話す。それが早期治療、撲滅につながるからだ。福岡市で生まれ、3歳から戸田市に住み、南小、戸田中へ学んだ「めっちゃ戸田市民」。日本女子体育大学付属高校から進んだ東京工科大で学んだのは応用生物学。微生物培養



ピンクリボン運動の埼玉キャンペーンの裏方の女性たち  
＝戸田市の戸田中央メディカルケアグループ本部

# 埼玉新聞

2023年  
(令和5年)

10月1日

日曜日

きょうは何の日

法の日、国際高齢者デー、  
日本酒の日、展望の日、  
乳がん検診の日



由来は  
動画で

サイの  
ぶん太くん



埼玉新聞社

〒331-8686 さいたま市  
北区吉野町2-282-3

本社代表 048・795・9930



Pink Ribbon

©日本対がん協会



Toda Medicalcare Group

戸田中央メディカルケアグループ

埼玉に広げよう  
ピンクリボン